

# 選挙管理委員、補充員決まる 委員長に山岸氏

10月6日付で任期満了になる選挙管理委員及び補充員の選挙は、定例会最終日の9月16日に行われ、議長による指名推薦方法により、次の方々が当選された。任期は平成30年10月6日までの4年間。

委員長に山岸氏、職務代理に田中氏が選出された。



山岸 孝一 氏  
栄 町



村上 普士 氏  
向 原



田中 義信 氏  
西軽井沢



高山 千之 氏  
馬瀬口

## 第3回臨時議会

10月8日に平成26年第3回臨時議会を開催し、佐久市・北佐久郡環境施設組合議会の議員を決定した。

## 佐久市・北佐久郡環境施設組合

古越 弘  
茂木 勲

## 〔補充員〕

窪田 雄一 氏  
塩野 清 氏  
市川 清 氏  
平和台

堀籠 信行 氏  
清万 民子 氏  
豊昇 林 氏

## 子ども達に生き抜く力を

浅麓地域活性化議員懇談会

8月4日 ベルウィンこもろ

8月4日にベルウィンこもろで、望月少年自然の家所長 木曾 茂氏の「子ども達に生き抜く力を」の演題でお話を伺った。

望月少年の家は佐久市協和の標高1千258mの大自然の中にあり敷地面積は33ヘクタール、宿泊しての研修には最適な施設である。宿泊定員は200人、体育室、キャンプ場、野外炊飯場などが整っていて、夏は湖水でのカヌー遊び、冬はスキーやスケートなどできる。

現在、埼玉県朝霞市の小学校（11校）や県内の小学校数校が林間学校として利用している。

自然の家が独自に企画して運営している事業は、

- ① タイニーキャンプ  
（小学校1・2年生対象）
  - ② 信州ふれあいキャンプ  
（小学校4年以上中学生まで対象）
- タイニーキャンプは、小学校低学年の子供たちが親元を離れ自然の中で共同生活

活かすことにより、社会性を身につけて仲間づくりのきっかけとなることを目的として行う。毎年6回（6月から2月まで）、土曜日と日曜日に実施。参加費は3千円。1回の募集人員は30名。

ふれあい自然体験キャンプは夏休み中に実施されるプレキャンプ（1泊）と本キャンプ（4泊）があり、費用はプレキャンプ7千円、本キャンプは2万5千円。これらのキャンプにはベテランのスタッフの他に、信州大学教育学部の学生がアシスタントとして参加する。

タイニーキャンプもプレキャンプ、本キャンプも毎年希望者が多く抽選になり、これらのキャンプを体験した子供たちの表情は来た時とまったく違って見えるとのことである。今まで経験したことのないさまざまな体験が子供たちをたくましく変えるというこなのでしょう。



奥田 敏治

御代田町でもエコロールムよた（公民館）が独自の自然体験学習を計画実施している。

子ども達にそのような自然の中の学習を、できるだけ多く体験させたいものである。

## 地域づくりを考える

北佐久郡議員研修会

10月7日 児玉地区世代間交流センター

秋の訪れを肌を感じる10月初旬「北佐久郡議会議長連絡協議会」の事業として立科町・軽井沢町・御代田町3町議員ほぼ全員参加により研修会が行われた。民俗研究家・結城登美雄氏をお招きし、演題「地域づくりを考える」について御講演を頂いた。

まさに議員はもとより、社会生活を営む全ての人にとり大切な恒常的テーマであると捉えられた。結城先生は、山形県出身の民俗研究家で宮城県教育大学で教鞭をとられている。全国市町村議長会で講演者としても立派で、平成10年NHK東北ふるさと賞から芸術振興で文科大臣賞他文化賞などを受賞。

主な活動として、東北の農山漁村をフィールドワークしながら住民を主体にした地域づくりの手法「地元学」を提唱。各方面の関係者とネットワークしながら東北各地で地域おこし活動

を行っている。地元地域おこしイベントのアドバイスや、「鳴子の米プロジェクト」総合プロデューサーをも努め、またメディアにも多数執筆中の多忙で活気ある方であった。その語り口は淡々と穏やかでありながら、熱意と志のほとばしる行動力の成果に、研修者全員が、清々しい向上心と、まさに身の引き締まる思いを共感した。

中心として語られた内容

- ① よい地域の7つの条件
- ② よい自然風土があること
- ③ よい仕事の間があること
- ④ よい居住環境があること
- ⑤ よい文化があること
- ⑥ よい仲間がいること
- ⑦ よい学びの場があること

改めて、その一つひとつを検証する事の大切さ。本場に大事な要素として、この順番である意味の深さ。「地域」とは何だろうか。始まり、その成り立ち、人間のさまざまな持ちうる



井田 理恵

「力」で、またまた成しうる秘めた可能性の種を授けられた思いがした。頂いた多くのキーワード、資料から、各市町村と広域地域のために生かせるよう切磋琢磨、手を携えて前進していければと思いを新たにしたい一日であった。